

簡単に栽培できる

ミニトマトは『レジナ』を使おう！

札幌市立旭小学校 大室 道夫

野菜の栽培でよく登場する『ミニトマト』

どんな品種を使っていますか？

鉢で植えたい『ミニトマト』

倒れてしまって… 支えが必要で… というあなた

鉢植え用の品種があるのです

その名は レジナ



＜花の特徴＞

一代交配種の鉢物用のミニトマトです。草丈15cm前後のこんもりした草姿で、支柱なしで作れます。強健で作り易く、果形3cmほどの小型で赤色の果実がたくさん成り、観賞用として最適。果実は、適度の酸味と甘味があり、食用としてもおいしいトマトです。

＜作り方＞

発芽は、20℃の温度が必要です。用土は、特に選びませんが、堆肥、腐葉土などを多めに施し、有機質の多い用土を用います。肥料は、リンサンカリ分の多い化成肥料を施します。



こんな活動ができます



ねらいによって
苗の購入からスタートする方法
種からはじめる方法があります

活動その1

◇種の観察をしましょう

ミニトマトの種を見たらビックリ！

えっ！
こんなに小さいの？
鼻息で飛んでしまいそう



ほとんどの子が見たことのない種。
息をこらして観察をはじめます。こ
んな小さな種からできることに驚く
ことでしょう。

活動その2

◇苗を作りましょう

- ① パット（いちごや野菜を入れたパックでも可能）にピート板を置き、表面が浸るくらいまで水を入れます。ピート板がしっかりと水を含んだら表面に種をまきます。
- ② 水がきれないようにしながら、暖かい場所に置いておきます。芽が出てある程度の大きさになったら、ビニールポットに移植します。
- ③ 移植した苗は、暖かい所に置きます。
(一人一人の苗になります)
- ④ 十分伸びたら鉢に移植します。一人一鉢で
お世話を続けます。

